

# 京都の事業者を守る！ サイバーセキュリティ対策セミナー

～脆弱性対策とAIの脅威をわかりやすく学ぶ～

サイバー犯罪の魔の手は、いまや大企業だけでなく京都のあらゆる組織に及んでいます。本セミナーでは、ランサムウェア等の最新手口とすぐに実践できる対策を専門知識がなくても理解できるように、サイバーセキュリティのプロが基礎からわかりやすく解説します。



京都府警察サイバー対策本部  
イメージキャラクター  
才羽 京子(サイバ キョウコ)



## 第1部|サイバー犯罪の現状と対策

サイバー犯罪被害は他人事ではありません。京都府内のサイバー犯罪の被害事例や被害に遭った時の警察の対応内容についてお話しします。

京都府警察サイバー対策本部  
サイバー企画課官民連携推進係長 吉田 卓司



## 第2部|泥棒はどこから入る？ 京都の企業・組織を守る『戸締まり』の最新常識

ランサムウェア等の最新手口を「泥棒の侵入」に例え、専門用語を使わず分かりやすく解説します。放置されたシステムという「窓の閉め忘れ(脆弱性)」をどう点検し、被害を未然に防ぐか、「ITの戸締まり」の新常識をお伝えします。

Tenable Network Security Japan株式会社  
プリンシパルマーケティングマネージャー 水村 明博 氏



## 第3部|「CxO詐欺×ディープフェイク」最前線

経営者を騙って行われる「CxO詐欺」や、音声・映像を使ったディープフェイクを悪用した攻撃は、国内企業にとっても現実的な経営リスクとなっています。具体的な事例や対策方法について、実機によるデモも交えながらご紹介します。

トレンドマイクロ株式会社  
近畿管区警察局サイバーセキュリティテクニカルアドバイザー 佐藤 健 氏



## Q&A、個別相談

あなたの会社の「戸締まり」状況など、その場で講師に直接相談できます！

◆開催日時：令和8年5月26日(火)13:30～15:30 (受付13:15～)

◆会場：京都府公館第5会議室

(京都市上京区烏丸通一条下龍前町590-1 京都府立府民ホールアルティ5階)

- ◆参加費：無料
- ◆参加対象：京都府内の事業者
- ◆定員：30名(先着順)
- ◆申込み方法

URLまたは二次元コードから

[https://apply.e-tumo.jp/pref-kyoto-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=2107](https://apply.e-tumo.jp/pref-kyoto-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2107)

- ◆お問い合わせ：京都府警察サイバー対策本部  
サイバー企画課 官民連携推進係  
(代表) 075-451-9111【平日9:00～17:45】



地下鉄烏丸線  
今出川駅

6番出口  
南へ徒歩5分

今出川通

セミナー会場

京都府公館  
第5会議室

京都御所

烏丸通



中立売通

主催：京都事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク(通称：KBCS)  
協賛：Tenable Network Security Japan株式会社、トレンドマイクロ株式会社